

# H.C.R. 2012 開催プログラム詳細

## 【1】国際シンポジウム

### 税と社会保障の改革で財政危機と高齢化に立ち向かう ～デンマークの取り組みは日本に生かせるか～

手話通訳

わが国では「社会保障と税の一体改革」との政策の検討が進められ、2年後には社会保障の財源を確保するために消費税が段階的に引き上げられます。これは、人口の高齢化やそれに伴う年金・医療・介護などの社会保障費用の拡大に対し、政府が消費税の改革によって安定財源を確保することを決定したということです。

H.C.R.2012 国際シンポジウムでは、EUの加盟国であり、高い税負担によって高福祉社会を実現しているといわれるデンマークの国税省の行政関係者で、福祉行政にも通じた講師を招き、デンマークにおける社会保障政策に対する考え方、現状と課題などを報告・説明いただき、それを踏まえてわが国の今後の社会保障制度と財政再建のあり方を考察します。

開催日時：2012年9月27日(木) 13:00～16:00

会場：会議棟 6F 605～608 会議室

講師：Ole Kjaer (オーレ・ケアー)氏  
(デンマーク国税省・税制度検討推進役、  
元デンマーク国税・関税管理局局長)

チューター：近藤 純五郎氏 (元厚生労働事務次官、弁護士)

参加費：1,000円

## 【4】生活保護3兆円の衝撃

共通資料

わが国の生活保護をめぐる状況は、受給者数が2012年3月末には210万人を突破して過去最多となり、2012年度の生活保護の支給額は3.7兆円を超える見通しです。

若年化、高齢化による受給増の一方、不正受給や貧困ビジネスの拡大などの問題が露わになり、国は社会保障審議会の検討会などで生活困窮者の対応の検討に入っています。

今日、経済的な貧困のみならず深刻な生活問題のある生活困窮者の実態にあって、社会福祉関係者は、この緊急性の高いニーズを受けとめ、実態や事実を把握し、セーフティーネットを担うという役割を果たすための主体的な取り組みが喫緊の課題だといえます。

そこで、本講座では、NHKスペシャル「生活保護3兆円の衝撃」の制作スタッフにご登壇をいただき、取材や番組制作を通じて見聞した現場の実態から分かってきたこと、制度的な矛盾や課題、この課題に対して今後どのような向き合い方が考えられるのかなどについてご講義をいただき、この問題に対する認識の喚起と対応を考察する場として開催いたします。

会場：会議棟 6F 605～608 会議室

日時：9月26日(水) 13:30～15:30

講師：前田 浩一氏  
(NHKスペシャル「生活保護3兆円の衝撃」  
取材班 チーフプロデューサー)炭谷 茂氏 / (社福) 恩賜財団済生会理事長、  
社会福祉施設等の環境の取り組みに関する研究会委員長、  
(財)地球・人間環境フォーラム理事長

## ■事例報告

- ①「老人福祉施設でのセラピー犬の活用」  
伊藤 裕成氏 / NPO法人日本レスキュー協会理事長
- ②「エゾシカの皮の利用を障害者雇用につなげる」  
菊地 貞雄氏 / NPO法人あうるず専務理事

## ■司会・進行

平野 喬氏 / (財)地球・人間環境フォーラム専務理事

9月28日(金)

## 福祉施設で実践されている福祉サービスの 創意・工夫の取り組み

共通資料

福祉施設の現場では、職員等が利用者への援助・支援において創意・工夫をはかり、福祉・介護サービスの質の改善や地域の福祉向上がはかられています。こうした質の向上をはかるための創意・工夫の実践事例には、多くの福祉施設で活かせるアイデアとノウハウがあります。

本講座では、創意工夫の情報を共有することで福祉サービスの質の向上をはかることを目的として、高齢者・障害(児)者施設等で取り組まれている実践事例を紹介します。

## 【7】1. 危機管理に対する取り組み

会場：会議棟 6F 605～608 会議室

日時：9月28日(金) 11:00～12:30

発表事例(予定)：

- ①「災害想定訓練～食事の安全な提供に向けて」  
社会福祉法人北慶会 特別養護老人ホーム  
北野よろこび苑(大阪府・大阪市)
- ②「送迎時の車両事故防止策に固定チームを導入して」  
社会福祉法人こうほうえん(鳥取県)
- ③「男性浴室における事故の減少のための環境改善」  
社会福祉法人クムレ  
障がい者支援施設 あしたば(岡山県)

司会進行：柿本 孝之氏(社会福祉法人陽谷福祉会 常務理事)

## 【8】2. ケアの場面における創意・工夫

会場：会議棟 6F 605～608 会議室

日時：9月28日(金) 13:30～15:30

発表事例(予定)：

- ④「現場ですぐに役立つテキスト(手引書)を現場でつくる」  
社会福祉法人啓光福祉会 知的障害児・者入所施設  
啓光学園(東京都・多摩市)
- ⑤「特別養護老人ホームにおける腰痛予防の取り組み～持ち上げない介護の実践を目指して」  
社会福祉法人正仁会 特別養護老人ホームなごみの郷  
(広島県・広島市)
- ⑥「暑い夏を乗り越えよう!～ひと涼みしようプロジェクト」  
社会福祉法人昭徳会 ケアハウス大阪安立(大阪府・大阪市)
- ⑦「通所介護における科学的介護の実践  
一口腔機能向上の取り組み」  
社会福祉法人清和園  
デイサービスセンター清和園(千葉県・千葉市)
- ⑧「漬物つけたんでえ。食べてみて  
～片麻痺利用者の調理活動へのチームアプローチ」  
社会福祉法人恭和会 ケアハウス四季が丘  
デイサービスセンターサンライズ(岡山県)

司会進行：湯川 智美氏(社会福祉法人六親会 常務理事)

## H.C.R.セミナー

9月26日(水)

### 【2】腰痛を予防する介護の方法・基本編 ～ボディメカニクスの理解と活用～

手話通訳

共通資料

腰痛は介護する方にとって重い課題です。ある調査では介護職の約8割の方が腰痛を経験しているとしています。この福祉機器展を開催するきっかけも介護する方の腰痛予防対策を考えるためでした。介護時において腰痛にならないようにする工夫はいくつかあります。リフトなど機器の使用、住環境の改善、介護者の体力改善、適切な介護の仕方(技術)の習得などです。介護をする方は、これらの要素を組み合わせる腰痛予防をおこなっていく必要があります。

この講座では腰痛を予防する介護技術の基本を学びます。

会場：会議棟 6F 605～608 会議室

日時：9月26日(水) 11:00～12:30

講師：青柳 佳子氏  
(目白大学短期大学部 生活科学科 専任講師)

### 【3】福祉施設における感染症の知識と対応

共通資料

福祉施設は利用者が集団で生活する場であり、感染症に対するきめ細かな配慮は欠かすことができません。とくに高齢者や障害者は感染すると症状が非常に重くなることもめずらしくありません。福祉施設職員は感染症に対する正しい知識をもち、その予防に努めるとともに、発症時における適切な対応が求められます。

本講座では、高齢者・障害者施設における日常の感染症に関する知識と予防、発症後の対応策について学びます。

会場：会議棟 7F 703 会議室

日時：9月26日(水) 13:30～15:30

講師：安井 良則氏  
(国立感染症研究所 感染症情報センター主任研究官)

9月27日(木)

### 【5】有料老人ホーム、 サービス付高齢者住宅等の現状と選び方

手話通訳

共通資料

現在、特別養護老人ホームでは多くの待機者がかかえ、とくに都市部では入居がとて難になっています。そのため有料老人ホームや高齢者向け賃貸住宅など高齢者を対象とする入居施設や住宅の種類が増え、さまざまな形態がみられるようになりました。また昨年10月には高齢者住まい法が改正され、これまで高齢者専用賃貸住宅などに変わり「サービス付き高齢者住宅制度」が創設されています。

しかし、施設や住宅の急激な増加により、一部の施設や住宅では設備やスタッフの配置が十分ではなく、利用者のニーズや課題に応えきれないとの指摘もあります。

本講座では、ここ最近大きく変化している高齢者向けの施設や住宅の最新状況と、選び方のポイントを紹介し、高齢者住宅の制度を知り、将来の利用について考える機会とします。

会場：会議棟 6F 605～608 会議室

日時：9月27日(木) 10:30～12:00

講師：小瀬 有明子氏(NPO法人シニアライフ情報センター理事)

### 【6】社会福祉施設等における生きものの活用 ～動物愛護から生物多様性保全まで

共通資料

「社会福祉施設等の環境の取り組みに関する研究会」では、これまで福祉施設の温暖化防止との取り組み、農業や地域おこしの取り組みなどについて事例報告をしました。今回は社会福祉施設等における生きもの、老人ホームで活躍するかつては捨て犬だったセラピー犬、貴重な自然資源として知的障害者の雇用機会の創出につながるエゾシカの皮の活用などの実践を発表し、動物愛護や生物多様性について考えます。

会場：会議棟 7F 703 会議室

日時：9月27日(木) 13:30～15:30

プログラム  
■基調講演  
「福祉の視点から考える生きものとの関わり」

### 【9】3. 地域社会との関わりや セーフティネットづくりに向けた取り組み

会場：会議棟 7F 703 会議室

日時：9月28日（金）13：30～15：30

発表事例（予定）：

- ⑨「認知症になってもこの街に住みたい」  
社会福祉法人寿楽福祉会  
寿楽荘千里山西ヘルバーステーション（大阪府・吹田市）
  - ⑩「福祉と農業による地域の活性化をめざす」  
社会福祉法人同仁会  
知的障害者更生施設 のぞみ園（岡山県）
  - ⑪「家族会を中心とした  
NPO法人設立による法人後見への取り組み」  
社会福祉法人旭川荘 むつみ学園  
NPO 法人 ゆずり葉の会（岡山県）
  - ⑫「生活保護受給者を自法人にて雇用の事例」  
社会福祉法人萬象園 救護施設 萬象園（香川県）
  - ⑬「地域生活定着支援センター・  
セーフティネット拠点事業」  
社会福祉法人同愛会 障害者支援施設 光輝舎（栃木県）
- 司会進行：斎藤 弘美 氏（社会福祉法人大洋社 常務理事）

### 特設会場 A（東3ホール内）

#### 【10】はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー

手話通訳

「基本動作編」「自立支援編」「住宅改修編」の3編をさらに以下の10のテーマに分類して、3日間にわたりセミナーを開催します。（※自由参加、先着順にご案内いたします。）

- ①「住宅改修」  
首都大学東京健康福祉学部准教授 橋本 美芽 氏
  - ②「トイレ・排泄用品」  
NPO 法人日本コンチネン協会 牧野 美奈子 氏
  - ③「入浴機器」  
高齢者生活福祉研究所所長／理学療法士 加島 守 氏
  - ④「ベッド」  
福祉技術研究所(株)代表取締役 市川 洌 氏
  - ⑤「リフト等移乗用品」  
福祉技術研究所(株)代表取締役 市川 洌 氏
  - ⑥「車いす」  
財武蔵野市福祉公社作業療法士 堀家 京子 氏
  - ⑦「自助具」  
ヒューマンユニバーサルデザインオフィス代表 岡田 英志 氏
  - ⑧「福祉車両」  
国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局  
自立訓練部機能訓練課自動車訓練室 熊倉 良雄 氏  
国立障害者リハビリテーションセンター病院  
リハビリテーション部副理学療法士長 岩崎 洋 氏
  - ⑨「杖・歩行者等補助用品編」  
高齢者生活福祉研究所所長／理学療法士 加島 守 氏
  - ⑩「コミュニケーション機器」  
東京大学先端科学技術研究センター  
人間支援工学分野教授 中邑 賢龍 氏
- ※本セミナーの副読本（「基本動作編」「住宅改修編」「自立支援編」の3種類）を本セミナー会場などで販売しております。各1冊100円、3冊セットで300円。

### 特設会場 B（東6ホール内、ガレリア入口横）

#### 【11】知っているとこんなに便利！ IT 機器の福祉的活用講座

手話通訳

私たちの日常生活では、携帯電話やインターネットが不可欠です。こうしたIT機器などのテクノロジーは、障害のある人や高齢者の介護・生活支援においても有効に活用することができます。携帯電話やタブレットPC、ゲーム機やデジカメなど、使い方を少し工夫するだけで、障害がある人や高齢者の暮らしを大きく変える可能性があります。

本講座では、知っているると便利な身近なIT機器の使い方をご紹介します。

（※自由参加、先着順にご案内いたします。）

- ①タブレットPCでコミュニケーション  
～iPadと新しいTaking Aid  
田代 洋章 氏／e-AT 利用促進協会
- ②ゲーム機を福祉に活かす  
～キネクトを使った重度肢体不自由支援  
巖淵 守 氏／東京大学
- ③タブレットPCと障害児支援  
～iPadを魔法の筆箱や魔法のじゅうたんに変える  
中邑 賢龍 氏／東京大学
- ④タブレットPCや携帯電話のアクセシビリティ  
～障害のある人がiPhoneやiPadを使うには？  
田代 洋章 氏／e-AT 利用促進協会
- ⑤デジカメやICレコーダと認知障害支援  
中邑 賢龍 氏／東京大学
- ⑥PCのアクセシビリティ  
～障害のある人がWindowsを使うには？  
近藤 武夫 氏／東京大学

### 特設会場 C（東6ホール内）

#### 【12】高齢者むけの手軽な日々の食事 ～市販の惣菜やレトルト食品もおいしくバランスアップ

\* 手話通訳

一人暮らしや高齢者夫婦だけの世帯では、食材が残る、張り合いがない、つくるのが大変などの理由で毎日の食事をつくる機会が減っています。スーパーの総菜やコンビニのお弁当で済ませることが多くなり、栄養バランスも心配しなければなりません。ここではコンビニのお弁当やスーパーの惣菜をもとに、ひとつ工夫を加えることによって栄養のバランスがとれた食事にし、健康的な食生活をおくることを学びます。

「特設会場C」の特設ステージにて、毎日13:00～14:00の時間帯に「高齢者の料理講座」として開催します。

（※自由参加、先着順にご案内いたします。）

講師：今 寿賀子 氏 虎の門病院栄養部部長  
押田 京子 氏 虎の門病院栄養部副部長

※H.C.R.2009から本講座で紹介してきたレシピを全て掲載した冊子を、本講座会場にて販売しております。1冊700円です。

### H.C.R.特別企画

#### 【13】ふくしの相談コーナー

作業療法士や技師などの専門家が来場者の福祉機器、自助具に関わる相談に無料で応じます。

（協力：日本作業療法士協会、大阪府肢体不自由児協会大枝協ボランティアグループ自助具の部屋）

#### 【14】障害児のための「子ども広場」

障害のある子どもの発育段階において、福祉機器の利用は成長と生活において大きな可能性を拓けるものです。そこで、子ども向け福祉機器の開発・普及を目的に「子ども広場」を会場内に設置して子ども向けの福祉機器を総合展示するとともに、福祉機器の利用や療育についての相談コーナーや、保育士が常駐するひとやすみコーナーなどを設けます。

#### ■福祉機器展示コーナー

終日展示。展示製品について、下記時間帯に説明を聞くことができます。

- ①車いす ②バギー・歩行者 ③いす・カーシート
- ④学習機器／コミュニケーション機器 ⑤食器用具・食器／衣類・靴

	11:00～12:00	15:00～16:00
9月26日（水）	●いす・カーシート ●学習機器／ コミュニケーション機器 ●食器用具・食器／ 衣類・靴	●車いす ●バギー・歩行者

9月27日（木）	●車いす ●バギー・歩行者	●いす・カーシート ●学習機器／ コミュニケーション機器 ●食器用具・食器／ 衣類・靴
9月28日（金）	●いす・カーシート ●学習機器／ コミュニケーション機器 ●食器用具・食器／ 衣類・靴	●車いす ●バギー・歩行者

#### ■相談コーナー

下記時間帯に、各種相談できます。

9月26日（水）	11:00～12:00	13:00～14:30	15:00～16:00
9月27日（木）	11:00～12:00	13:00～14:30	15:00～16:00
9月28日（金）	11:00～12:00	13:00～14:30	15:00～16:00

※療育相談と福祉機器相談について、それぞれ2名の担当が相談を受け付けます。

（協力：横浜市リハビリテーションセンター）

#### ■子どもたちの「ひとやすみコーナー」

保育士が常駐しています。広場のおもちゃを使って子どもたちと遊んだり、保護者（親）のみなさんと子育てについてお話ししましょう。

（協力：東京都社協保育士会）

#### 【15】福祉機器開発最前線

（デモンストレーションに  手話通訳 ）

企業・研究機関の研究開発、試作状況などの情報提供や紹介の場として、最新の機器や製品の展示及びデモンストレーションを行います。

#### 【16】ふくしの防災・避難用品コーナー

（デモンストレーションに  手話通訳 ）

昨年の東日本大震災や異常気象による被害で多くの福祉施設が被害を受けたことを踏まえ、今後の災害に備えるため、福祉施設向けの防災・避難用品や被災地で役立つ福祉機器を昨年度に引き続き集中展示いたします。

本年度は、発災から概ね2日間、避難所など安全な場所に身柄を確保されるまでに必要な製品に展示テーマを絞り込み、

①「発災」から「一時避難」（初期対応、移動、コミュニケーションなど）に必要な製品

②「一時避難・避難生活関連」（トイレ、マット・毛布・シート、水、食事、電源、照明、暖房、住居など）の製品

の2つのスペースに区分し、臨場感のある展示とデモンストレーションを行います。

#### 【17】被災地応援コーナー

昨年に引き続き、東日本大震災で特に被害の大きかった東北3県（岩手県、宮城県、福島県）のセルブ（障害者授産施設）の製品を販売いたします。

#### 【18】高齢者・障害者等の生活支援用品コーナー ～片手で使えるモノ展～

高齢者や障害者の生活を便利にすることを目的とした福祉用具や用品を展示する本コーナーでは、本年度は、ブース内を「洗面」「着衣」「炊事」「食事」「家事」「トイレ・入浴」「余暇趣味」といった一日の生活のなかの具体的な場面に分類し、場面ごとの便利グッズや製品を紹介いたします。

片手で使うのに便利な製品に展示テーマを絞り込み、「片手で使えるモノ展」と題して開催いたします。

（企画・監修：共用品推進機構、協力：日本作業療法士協会）

注1) 題名の横に  手話通訳  マークのついたプログラムは、手話通訳を行います。  
注2) 題名の横に  共通資料  マークのついたプログラムは、各プログラム共通の講座資料を1部1,000円で販売します。  
注3) H.C.R. セミナー、特別企画への参加自体に係る費用は無料です。  
注4) H.C.R. 特別企画（【13】～【18】）のタイムスケジュールや展示製品の詳細などについては、別冊「H.C.R. 特別企画のご案内」をご覧ください。